

保護者様

柏市立酒井根東小学校

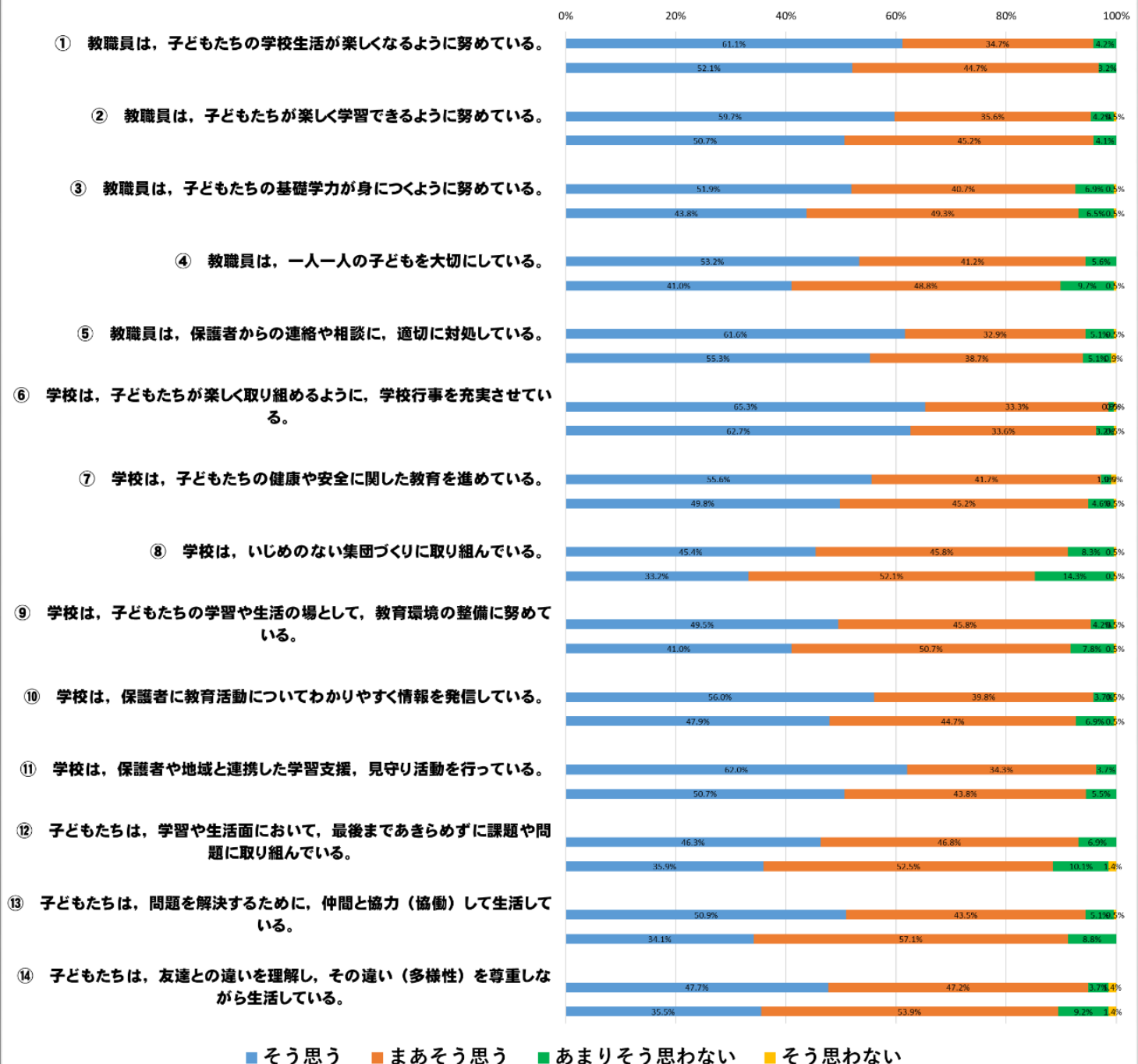
校長 渡 邊 直 美

令和6年度 酒井根東小学校 学校評価アンケート結果について

日頃より、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。過日ご協力いただきましたアンケート調査結果につきまして、お知らせします。

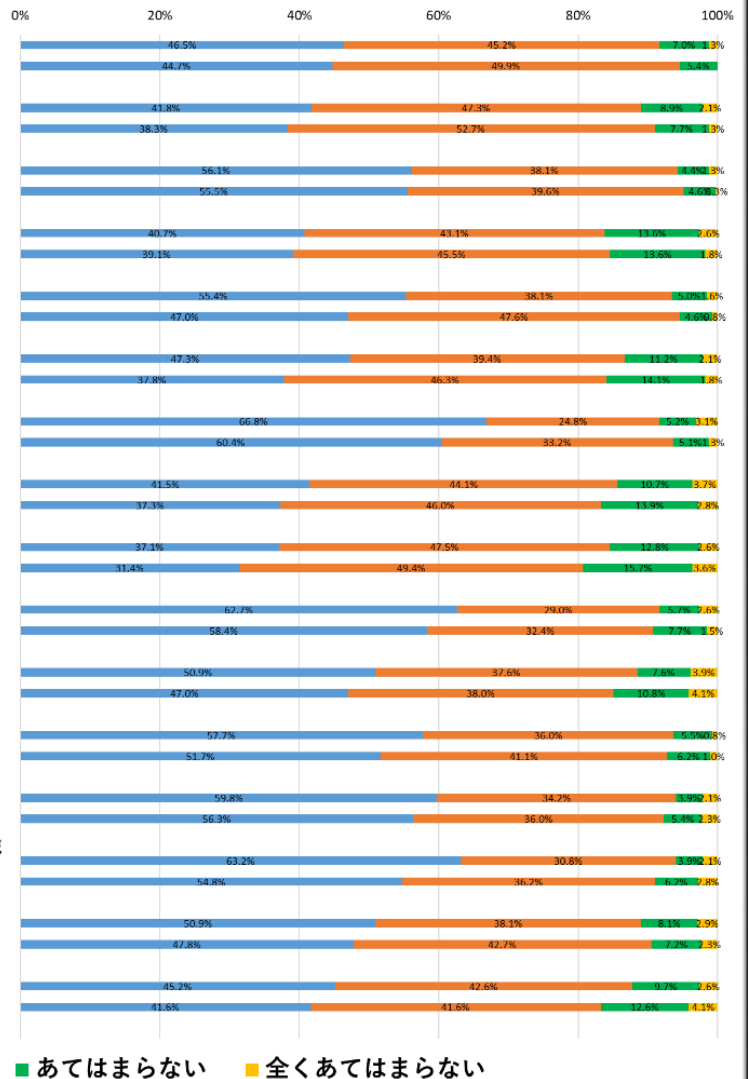
集計結果をご報告するとともに、皆様からいただきました貴重なご意見につきましては、来年度の学校運営に生かしていきたいと考えております。今後とも、よろしくお願いいたします。

保護者アンケート（上段：令和6年度 回答216 下段：令和5年度 回答217）



児童アンケート（上段：令和6年度 回答383 下段：令和5年度 回答389）

- ① 何事もやりぬくことを意識して行動をしていますか。
- ② 「み・そ・あ・じ・わ」を意識して行動していますか。
- ③ 忘れ物をなくすように意識していますか。
- ④ 物事に取り組むとき、目標を立てて取り組んでいますか。
- ⑤ めあてや学習課題を意識して授業に参加していますか。
- ⑥ 難しいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか。
- ⑦ 友だちから認められてうれしかったことはありますか。
- ⑧ 話し合いをする時、自分の意見を積極的に発言しようと思えますか。
- ⑨ 先生や友だちに伝えたいことをうまく伝えることができていますか。
- ⑩ 夢や目標に近づくために努力していますか。
- ⑪ 悩みごとを相談できる先生はいますか。
- ⑫ 授業はわかりやすいですか。
- ⑬ 楽しく、安心して学校生活を送ることができていますか。
- ⑭ 授業中に、グループの友だちと話し合ったり、伝え合ったりすることがあります。
- ⑮ 物事に取り組んだ時、まとめやふりかえりをしていますか。
- ⑯ 課題を解決するために、本やコンピュータなどを活用していますか。



■ とてもあてはまる ■ あてはまる ■ あてはまらない ■ 全くあてはまらない

教職員アンケート（上段：令和6年度 回答20 下段：令和5年度 回答20）

- ① 目標に向かい友達と共にやりぬく子を意識して、学習指導、生徒指導を行っている。
- ② PDCA サイクルを活用し、次年度の年間計画に生かすことを意識して、学年・学級経営、授業実践を行っている。
- ③ 子どもが解決したいと思う学習問題を提示し、主体的に学習に取り組めるように努力している。
- ④ 目標に迫るための手立が明確になるよう単元構成を工夫している。
- ⑤ 学習中に伝え合い、学び合いなど、対話的な学びを取り入れている。
- ⑥ 読書活動を推進するため、学校図書館を活用した読書活動や調べ学習を推進している。
- ⑦ 学習中にICTを活用したわかりやすい授業を実践している。
- ⑧ 学習のまとめを子どもたちなりの言葉で書かせ、全ての子が書けるよう支援している。
- ⑨ 特別支援学級との交流を積極的に行い、子どもとの交流、子ども同士の交流の推進を図っている。
- ⑩ 主体的に取り組む特別活動の実施に向けて取り組んでいる。
- ⑪ 問題行動や生徒指導上の課題について速やかに、学年・管理職の共通理解のもと対応している。
- ⑫ 「み・そ・あ・じ・わ」の徹底に努めている。
- ⑬ 保護者からの教育相談を積極的に受けるように意識して取り組んでいる。
- ⑭ いじめを許さないという毅然とした態度と、子どもの心に寄り添う姿勢を常に持っている。
- ⑮ 給食や食に関する指導について、栄養士と連携して計画的に実施している。
- ⑯ 日頃から安全点検を行い、危険個所の早期発見に努めている。
- ⑰ 教育の場にふさわしい、整理整頓された環境整備に努めている。
- ⑱ 学校だより、学校HP等で児童の様子を積極的にお知らせしている。



■ とてもあてはまる ■ あてはまる ■ あてはまらない ■ 全くあてはまらない ■ (職務上) わからない

保護者アンケート、児童アンケートともに、全体的にどの項目においても肯定的な評価が多く、安定した結果となっています。

保護者アンケートでは、特に「⑥ 学校は、子どもたちが楽しく取り組めるように、学校行事を充実させている。」や「⑦ 学校は、子どもたちの健康や安全に関する教育を進めている。」の項目において肯定的な結果となりました。今年度は児童が主体的に取り組めるような学校行事を実施したり、保健や安全に関する教育を推進したりしてきました。来年度以降も、児童が生き生きと学習できるように教育活動を進めて参りたいと考えています。

その一方で、「③ 教職員は、子どもたちの基礎学力が身につくように努めている。」や「⑧ 学校は、いじめのない集団づくりに取り組んでいる。」、「⑫ 子どもたちは、学習や生活面において、最後まであきらめずに課題や問題に取り組んでいる。」の項目において、他と比べると低い結果となりました。これらのご意見を真摯に受け止め、学習面において主体的・対話的で深い学びの実現に向け、校内研修をさらに充実させ、今後も全教職員で魅力ある授業をつくっていきます。また、教育相談体制のさらなる充実や学級の集団づくりに努め、いじめを許さない学級・学年・学校づくりを推進していきます。

児童アンケートでは、特に「① 何事もやりぬくことを意識して行動をしていますか。」や「③ 忘れ物をなくすように意識していますか。」、「⑫ 授業はわかりやすいですか。」の項目において肯定的な結果となりました。生活や学習の習慣を身に付け、粘り強く取り組む児童や授業中に充実感を抱いている児童が増えたことを推し量ることができますが、この結果に満足することなく先に挙げた授業改善や学級の集団づくり等に、引き続き取り組んでいきたいと考えています。

一方、「④ 物事に取り組むとき、目標を立てて取り組んでいますか。」や「⑨ 先生や友だちに伝えたいことをうまく伝えることができますか。」の項目において、他と比べると低い結果となりました。今後は児童自らが目標を設定する場面を重視したり、学習の中で自分の考えや意見を伝え合う活動をさらに充実させたりしていきます。

学校関係者評価について

(1) 評価日 令和7年2月20日 評価者 酒井根中学校区学校運営協議会（サカスク委員）

(2) 評価日 令和7年2月27日 評価者 東っ子お助け隊（旧酒井根東小学校 学校運営協議会委員）

(3) 評価者からのご意見（骨子）

- ・学校評価の結果から、保護者からの信頼を得られていることが分かり、良かった。また、地域との関係が良好であることを分かってもらえているようで良かった。
- ・「学校が楽しい」ということが大前提ではあるが、それとともに、基礎学力をつけることは重要である。子どもたちが大きくなった時、どの学校の出身であるかは関係なく、同じ土俵に立つことになる。基礎学力が高いということは、その後の選択肢が広がるということになる。
- ・図書（本）の大切さを伝えていきたい。今は子どもたちも容易に情報を得ることができる環境である。ネットからの情報は手軽であるが、正しくないことも多々ある。本からの情報の方が、確かなものであることが多いと思う。
- ・集団だけでなく、一人一人を大切にすることが重要である。子どもたちも問題（トラブル）から学ぶ機会があるとよい。自分の気持ちをうまく伝えることは大人でも難しい。いじめはいかに早く察知して対応できるかが重要である。
- ・パトロール隊やステップアップ学習会のアドバイザーなど、学校支援者やボランティアの方々からの

教職員からは見えない情報を早期発見、共有することが大切である。子どもたちには「地域としても見ているよ」というメッセージを伝えていきたい。地域が学校に協力し、保護者も地域行事などにも参加してもらい、双方向の協力体制ができるとよい。

令和6年度 学校評価アンケート（保護者） 自由記述より抜粋

自由記述欄にいただいたご意見の概要です。記載した他にも、学校の教育活動等について、温かいご意見をたくさんいただきました。ありがとうございました。

同様のご意見や学級・個人等が特定されるようなご意見については、割愛させていただきます。校内で共通理解を図り、真摯に受け止めて参りますので、どうぞご了承ください。なお、こちらに掲載されていない事項についても、校内での対応を検討しているものがあります。

1. 学習面・生活面について

- ・いつもありがとうございます。担任の先生をはじめ、先生方やお友だちによくしていただき、楽しく過ごせています。今後も生活面、学習面で充実できるよう、家庭でも努めていきたいと思えます。これからもご指導、ご支援をよろしくお願い致します。
- ・先生方が子ども達一人一人を大事にしようとしてくださっている姿に感謝いたします。
- ・酒井根東小は先生方、保護者、地域の方々が本当に温かく子どもたちを見守ってくれているように感じます。この先、どうしても色々変わってしまうことが出てくると思いますが、この温かい雰囲気が変わらないでほしいなと思えます。
- ・もう少しやる気の出るような学習方法を取り入れていただけると助かります。
- ・絵具道具や書道道具を学校で洗えるようにしてくださることを強く希望します。自宅が賃貸住宅の為、非常に難儀しています。
- ・今、分からない勉強が、そのままになっているので、分かるまで進められる様な体制があるとありがたいです。今、既にあって本人の問題でしたら申し訳ありません。

○学校の諸事情から難しいこともありますが、授業のあり方、学習の支援体制、教材や教具の扱い方を含め、できることについては今後もご家庭からのご意見を考慮しながら取り組んで参ります。

○今年度、3年生でスーパーマーケットの出前授業、5年生で千葉ジェッツのコーチをお招きした小学校バスケットボール教室、6年生で「柏・むぎわらぼうしの会」の皆様をお招きした平和授業などを実施しました。また、来年度以降も、校外の教育資源を活用することも視野に入れ、体験活動を重視した教育課程を編成していきます。

2. 学校行事について

- ・保護者としてはキャリア教室や命の授業などは、とてもいい試みだと思います。
- ・毎日、子どもから学校での様子を聞いております。本人も学校生活を楽しんでおり、先生も個にあった声かけなどしていただき、また、6年生のお世話を受け、大変感謝しております。一点、入学式や学校行事を参観させていただき感じたことがあります。個人的に、集団生活を送る上で協調性を重んじ、行動するといった点はとても大切なことだと思いますが、場面にもよりますが、「一緒にじゃなくても、同じじゃなくてもそれでいい」という視点を、学校現場にもう少し色濃く取り入れていただくと、もっと個人が自由に生活できるのではないかと思います。統制しないと集団がまとまらなくなるのも承知し

ておりますが、初めて義務教育の場を目の当たりにすると、先生も子どもたちも大変だなと感じることが多くあります。外から言うのは簡単ですが、日本の教育現場がより良いものになるよう、今後とも我が子を通して考えさせていただければと思います。

- ・もう少し先生と子ども、先生と親での『決まった面談』があれば、今悩んでいることなど話せたり、子どもたち一人一人のことなどを知れたりすると思います。
- ・懇談会後の資料を配付いただけると助かります。
- ・保護者が参加する行事にオンラインを活用してほしい。(Zoomでの懇談会参加等)校内書き初め展等、平日&時間帯で見に行くことができない保護者が周りを含めていたので、時間の見直しや土曜日の開催も検討をお願いします。(子どもが悲しい思いをしなくて済むように。先生方の勤務の関係で難しいとは思いますが。)
- ・東っ子スポーツフェスティバルによって得られるものが労力の割に少なく思います。持久走の機会がないことにより、他校に比べても子ども達の持久力や体力が落ちているように感じます。日頃からもう少し持久力や体力をつけられる取り組みを検討してほしいです。
- ・スポーツフェスタを学校行事として取り入れているが、運動が得意でない児童に対して責める発言をする子が数名いるそうです。団体競技なので、とても苦痛で学校に行きたくなくなります。それも学びだとは思いますが、できない児童に対して責めることをしないという約束を児童に守ってもらった上で楽しむ行事に取り組んでいただきたいです。
- ・縄跳びや持久走、部活動、校長を隊長とした東っ子活動の取り組みを復活させてほしいです。運動会の紅白対抗リレーは廃止しないでください。
- ・運動会の装飾が寂しくて盛り上がり欠ける気がします。他校の様に入退場門や万国旗の様な飾りを施すなどして、もう少しワクワク感ができるようにしてあげてほしいです。
- ・自分の目で実物を見られる社会見学(スーパー見学、農家見学など)の機会を増やしてほしいです。

○縄跳びについては、本校でも令和7年2月から体育の授業をはじめ、休み時間等にも取り組みました。持久走の取り組みについては、全国的に運動が好きな子、嫌いな子の二極化と体力の低下が進む現状に対して、本校でも危機感を抱いています。子ども達が楽しみながら運動に親しみ、バランスよく体力(柔軟性、巧緻性・敏捷性、筋持久力、心肺持久力)をつけていけるよう、日頃の授業や行事について検討していきます。部活動については、柏市教育委員会の方針を受け、本校でも地域移行を進めています。

○学校行事については、教育的効果を鑑み、職員会議等を通して毎年、精選しています。

○来年度は、授業参観の実施時期を一部変更し、お子様の成長をより多くの保護者の皆様にご覧いただく機会とすることを検討しています。

3. その他

- ・お世話になっております。子どもが友人関係や給食等の不安があり学級担任に相談したところ、すぐに気持ちに寄り添い対応いただきました。伝え易い、共に向き合って頂ける環境であることで、子どもも安心して学校へ行けています。感謝しかありません。いつもありがとうございます。
- ・大事な連絡を口頭で済ませないでほしいです。口頭で言ったことをクラスルームに掲載と親にも配信してほしい時があります。
- ・出張で次の日の予定を流せないってことが多いので、事前に出張でいない日の連絡も前もってクラスルームで流してほしいです。
- ・教科担任制教科の宿題や持ち物の連絡がクラスルームにアップされていない時があるため、先生方で

共有をしていただきたいと思います。また宿題の資料の写真アップが遅い時があり、学校から帰宅後すぐに取りかかることができないため、早めにアップをお願いしたいです。お忙しいところ申し訳ございませんが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

- ・Sigfyからの連絡が多いのと、使い勝手が良くないので、重要な情報を見逃してしまいます。全て一律で連絡が来るので、子どもの授業などに関わるような大事な情報、地域のイベントの情報など、何かフォルダーが分けられたり、すぐに見つけられたりするような工夫ができるような、アプリにしてほしいです。
- ・今年度は先生たちの校内研修が多かったように思います。長い夏休みを使って夏休みの中でできないものなのでしょうか。
- ・アンケートの回答欄に「わからない」という項目を増やして下さい。ほぼわかりません。
- ・流山市や松戸市の学校のように、PTAを廃止しボランティア制にしてほしいです。
- ・登校指導が簡略化され子どもの安全を見守っている意識が薄れているように思います。第三者視点でも東小の安全対策がより分かりやすく見えるためにも、せめて腕章等つけた方がよいと思うのですがいかがでしょうか。例えば、新しい係りとして高学年の子どもたちから当番の親の子に腕章等を渡すなどすると、学校(子どもたち)+家庭の防犯の意識向上にも繋がるかと思います。(腕章などは後日報告書と一緒に担任へ)
- ・早朝や夜の門施錠が甘い気がします。セキュリティをもう少し厳しく強化しないと誰でも入って来られる環境になっている気がしました。
- ・学校生活アンケートを実施していたが、問題があったときの対応はどうしているのでしょうか。無記名でもよく、書きやすいとは思いますが、何か対処が必要なことが書かれていたときにどう対応するのでしょうか。アンケートを実施した、この学校ではちゃんといじめ対策について取り組んでいる、という事実だけにならないのか心配しています。
- ・低学年の担任の先生はとても優しく子ども目線になってくださりますが、学年が上がると、困ったことがあり先生に相談しても口調が冷たかったり、自分で何とかしなさいと言われてたりすると、子どもから聞きました。子ども自身の責任感等を育む狙いなのかもしれませんが、もう少し優しく接していただけたらなと思いました。
- ・トイレ掃除を、この感染症が大流行している時期にきちんと大人の指導の元、気をつける点をしっかりと生徒に教えてほしいです。便器を透明ビニール手袋着用で掃除をさせ、『本当はその都度捨てるけれど、コスト上1週間?2週間?使ってください』と言われたことが、トイレ掃除をしたくないと帰ってから話していました。透明ビニール手袋は使ったら捨てるのが常識だと思います。子どもだからとかいう理由は通用しません。子どもを安全に登校できる環境、信頼がなくなるような発言等を見直していただきたいと思います。
- ・放課後も安心して思い切り身体を動かしたりできるよう、帰宅後の校庭開放をしてほしいです。

○今後も、児童への連絡は Google の Classroom を活用するようにします。また、保護者の皆様への連絡が必要な場合は、sigfy を活用していきます。Classroom へのアップが遅くなってしまうことについて、申し訳ございません。校内でも確認して、改善していきます。sigfy のメッセージについては、フォルダー分け等、既に学校から柏市教育委員会や運営会社に要望を出しております。システム上、フォルダー分けはできないのですが、個別のメッセージの☆マークをチェックすることで、「メッセージ検索→お気に入り」から簡単に表示することができます。

○学校評価のアンケートの回答項目について、今後、検討をいたします。

○OPTA については、今年度、縮減に向けて大きな組織改編を計画しています。詳細につきましては、令和 7 年 1 月 20 日(月)に送信した sigfy メッセージをご覧ください。また、登校指導についても、今後、実施方法を検討していきます。

○学校体育施設開放の団体の方々も夜間に体育館を利用していることなどから、校門の施錠は難しいのですが、今後も日中を含めて出入りがない時には「門を閉めること」を徹底していきます。なお、日中の児童が学校にいる時間帯も、「門を閉めること」を普段から徹底しています。

○学校生活アンケートについては、個別のケースに対応しています。無記名の場合であっても、対応が必要な場合は管理職を含めて職員間で情報を共有し、対応しています。また、保健室付近の「そうだんポスト」を活用した相談についても、必ず対応するようにしています。

○児童への接し方も含めて、教職員と子どもたちのより良い人間関係づくりが推進できるよう、学校全体で留意して参ります。保護者の皆様のご理解・ご協力を引き続きよろしくお願いいたします。学級担任に直接伝えにくいことがありましたら、教頭までご連絡ください。保護者の方と相談しながら、より良い解決へと努めて参ります。

○今年度から掃除の時間が週に 2 回となりました。トイレ掃除のビニール手袋については、2 回使用したら毎週交換していましたが、今後は汚れが気になる場合は、その都度交換してよいということにします。また、ビニール手袋の着用だけでなく、掃除後の手洗いについても徹底して参ります。

○放課後の校庭については、こどもルームの利用があるため、現段階では一般開放していません。今後、検討させていただきます。

学校での取り組みについて、様々なご意見をいただき、ありがとうございました。これからも、保護者の皆様から寄せられました貴重なご意見をもとに、具体的に「子どもたちのために」できることを考えていきます。学校もご家庭も子どもたちの健やかな成長を願っていることは同じです。ご家庭と学校とが同一歩調で、手を携えていくことが重要です。

教職員一同、よりよい教育活動ができますように、酒井根東小の子どもたちと向き合って参ります。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。ご協力いただき、ありがとうございました。